

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公表番号】特表2008-521305(P2008-521305A)

【公表日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2007-541930(P2007-541930)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/46 V

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

IPv6パケットをトンネリングする方法であって、

発信元IPv6境界ルータがIPv6宛先アドレスを有するIPv6パケットを発信元IPv6ホストから受信するステップと、

発信元IPv6境界ルータがIPv6宛先アドレスを宛先IPv6境界ルータのIPv4アドレスと関連付けるデータ構造から検索された宛先IPv6境界ルータのIPv4アドレスを、発信元IPv6ホストから受信するステップと、

前記発信元IPv6境界ルータが前記IPv6パケットをIPv4パケットにカプセル化するステップと、

前記カプセル化パケットを前記IPv4アドレス上の宛先IPv6境界ルータに送信するステップと、

を有する方法。

【請求項2】

前記宛先IPv6境界ルータが前記カプセル化パケットを非カプセル化するステップと、前記宛先IPv6境界ルータが前記非カプセル化パケットを前記IPv6宛先アドレスを有する宛先ホストに転送するステップと、を更に有する請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記宛先IPv6境界ルータが前記カプセル化パケットを非カプセル化する前記ステップは、前記発信元境界ルータによって追加されたIPv4ヘッダを前記カプセル化パケットから取り除くステップを更に有する、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記IPv6ホストが前記パケットのIPv6宛先アドレスを識別するステップと、

宛先IPv6境界ルータのIPv4アドレスを、IPv6宛先アドレスを宛先IPv6境界ルータのIPv4アドレスと関連付けるデータ構造から検索するステップと、

前記IPv6宛先アドレスを有するIPv6パケットを前記発信元IPv6境界ルータに送信するステップと、

前記IPv6パケットに関連する宛先IPv6境界ルータのIPv4アドレスを発信元IPv6境界ルータに提供するステップと、

を更に有する請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

IPv6 宛先アドレスを宛先 IPv6 境界ルータの IPv4 アドレスと関連付ける前記データ構造は、DNS リソース・レコードを更に有する、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記発信元 IPv6 境界ルータが前記 IPv6 パケットを IPv4 パケットにカプセル化する前記ステップは、IPv4 ヘッダを前記 IPv6 パケットに追加するステップを更に有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

IPv6 パケットをトンネリングするシステムであって、

発信元 IPv6 境界ルータが IPv6 宛先アドレスを有する IPv6 パケットを発信元 IPv6 ホストから受信する手段と、

発信元 IPv6 境界ルータが IPv6 宛先アドレスを宛先 IPv6 境界ルータの IPv4 アドレスと関連付けるデータ構造から検索された宛先 IPv6 境界ルータの IPv4 アドレスを、発信元 IPv6 ホストから受信する手段と、

前記発信元 IPv6 境界ルータが前記 IPv6 パケットを IPv4 パケットにカプセル化する手段と、

前記カプセル化パケットを前記 IPv4 アドレス上の宛先 IPv6 境界ルータに送信する手段と、

を有するシステム。

【請求項 8】

IPv6 パケットをトンネリングするコンピュータ・プログラムであって、

発信元 IPv6 境界ルータが IPv6 宛先アドレスを有する IPv6 パケットを発信元 IPv6 ホストから受信する手段、

発信元 IPv6 境界ルータが IPv6 宛先アドレスを宛先 IPv6 境界ルータの IPv4 アドレスと関連付けるデータ構造から検索された宛先 IPv6 境界ルータの IPv4 アドレスを、発信元 IPv6 ホストから受信する手段、

前記発信元 IPv6 境界ルータが前記 IPv6 パケットを IPv4 パケットにカプセル化する手段、

前記カプセル化パケットを前記 IPv4 アドレス上の宛先 IPv6 境界ルータに送信する手段、

としてコンピュータを機能させる、コンピュータ・プログラム。